

総務文教常任委員会

10月12日

平成23年度湯沢町教育について

町学校教育研究協議会を学校統合実行委員会兼務で26年開校に向けての統合作業と湯沢学園(仮称)の開校を円滑に進めるための組織として5部会10事業を年度毎目標に向かって取り組む。本年度は組織作りと資料収集期間とし、実行委員会の本格活動は24年4月からを予定との報告を受け調査しました。

主な質疑

問 部長は各学校長としているが構成メンバーは

答 全教員、保育士、保護者、町民、団体等から加わってもらいたいと考えている。

問 教員が係わる点があるが、年度末に向けて問題はないか。

答 教員の多忙感解消を十分配慮していきたい。

問 各部会は開校後解散と思われるが、継続が必要な部会もあるのではないか。

答 解散・継続は別として対応したい。

統合文教施設整備について

保育の待機児童はいまません。保育士は臨時(パート)職員で補っている。子育て支援も重要視。

主な質疑

問 一時保育が昨年比3倍の要因は。

答 震災で避難者の利用増。

問 職員に過重な負担、職員からの苦情等の声は。

答 直接は無い。正規職員の配置を望む声は聞いていない。

統合文教施設整備について

パブリックコメントの報告と、対する町の考えの報告を受け調査しました。

プールに関するもの12件、建物・道路に関するもの9件、教室等配置に関するもの8件、他25件、計54件。

スキー場の町有地等貸付について

町有地貸付スキー場で問題視しているスキー場の現況報告を受けて調査しました。加山キャブペンコーストスキー場

主な質疑

問 スキー場廃止なら町有地、民地も含め更地にして、契約解除となるが方針は出ない。

答 23年11月21日〜25年3月31日までの賃貸借契約が11月21日の臨時議会で承認されました。賃料23年度分384万円、24年度分1066万円(ハイリッジリゾート(株)の滞納分は未収で破算手続きが開始)。

湯沢高原・布場スキー場

スノーリゾートサービス(株)

の提案を受けて協議の段階。

議会運営委員会

11月4日

議会インターネット配信について

3月定例会よりFM雪国とインターネットにて一般質問の状況を音声で配信することにしました。

主な質疑

問 ユーストリーム方式は、現在流山市、鳥羽市などがやっている。本当に2万円位で始められるものか。

答 ユーストリームが安価でできることは間違いない。ただし、カメラとパソコン本体、インターネット回線が必要だ。

産業建設常任委員会

10月6日

冬期スキー観光の取り組みについて

ターゲットを首都圏のファミリー層として、シーズンスタート時はマスクミに対する

PR作業によるパブリシティの創出、マスクミ媒体を使ったターゲットへの湯沢の魅力効果を伝える。

三俣振興対策の現状について

街並み景観整備事業で実施している、下排水路整備事業は今年度で終了し、平成24年度からは下水道事業で整備する。

みつまた道の駅建設事業の用地取得はほぼ終了、工事発注の準備中である。

道の駅管理運営については、みつまた未来まちづくり協議会と指定管理者を前提に協議中であるという報告があった。

道の駅用地の未買収部分の対応、オープン予定との関連について質疑があった。

地域整備課事業の進捗状況について

・市街地整備総合交付金(都市再生整備計画事業、都市公園事業)

1、まちづくり交付金事業
みつまた道の駅整備事業
用地取得(1件以外は契約済)
地域情報センター建築(発

(注準備中)

2、中央公園陸上競技場第

4種公認取得事業(9月15日発注済)

・地域住宅支援総合交付金(住環境整備事業)

1、街なみ環境整備事業

三俣地域下排水路埋設工事(発注済)

住宅等修景整備(修景基準、補助要綱、委員会規則等検討中)

2、木造住宅耐震診断支援事業(申請2件、町補助14万円)

3、木造住宅耐震回収支援事業(申請0件)

4、住宅リフォーム支援事業(申請102件、町補助1263万円)

用語解説 ユーストリーム：生中継が可能な動画配信方式

